

2020
VOL.1

リニューアル
創刊号

京都市児童館・学童保育所

キッズ ステーション



KIDS STATION KYOTO

えがお
まんなか



特集「じどうかんってなに？」



じどうかん

こどものあそびば“じどうかん”
あの子に会えるかも“じどうかん”
ほっとひと息“じどうかん”



いつでも だれでも おいで

「さあ♡きょう♪な にして☆あそぶ?」

じどうかんは、0歳～18歳未満のいろんな年齢の子どもたちが集まってきます。
あそびを通じた子どもの育成や子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりに取り組んでいます。

KIDS STATION

えがお♡げんき♪ともだちいっぱい!



じどうかんれわがりフローチャート → YES → NO

START



あなたはだあれ？



出かけるなら
 → ゆうえんち
 → としょかん

友達100人
 づくりたい

ちょっと不安な
 ことがある？

どんな
 あそびが好き？
 → 体を動かす
 → ゆっくりすごす

本をよむなら
 → 熱血スポコン本
 → なぞときミステリー

あそぶなら？
 → 公園で
 → お部屋で

何か楽しい
 ことを
 考えたい！

おばけ屋敷
 自分は何役？
 → おばけ
 → 参加者

思い立ったら
 → すぐ行動！
 → さらにじっくり
 考える

意外と
 世話好きだ！

得意な
 ことがある！

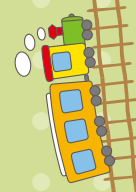
実は怖がり
 なんです…

困った人がいる
 → たすける
 → だれかたすけ
 をよぶ！

何かお手伝い
 したい！



じどうかんれわがりに
 行こう!!!



さあ
 行こう!

じどうかん JIDOU-CAN PLAY ○×△★%

じどうかんの可能性は無限大 ∞ !!



「じどうかん」は京都市にお住まいの世代を超えた人たちの集いの場です

「学童クラブ」は子育てと仕事の両立をサポートいたします。

対象者：放課後、児童を保護する者がいない家庭等の小学1年生～6年生の児童

実施時間：平日/ 学校下校時～午後6時30分

土曜日及び学校長期休業中など 午前8時00分～午後6時30分

※詳しくは、各児童館・学童保育所までお問い合わせください

こんな人達が「じどうかん」であんな事、こんな事をしています。



乳幼児・プレママ・プレパパ達は…



小学生のみんなは…



中学生・高校生のみんなは…



ご近所のみなさんは…

1 親子で楽しむステキな時間

登録制クラブや自由参加のひろばで、親子のふれあいやあそびや季節のあそび・工作などを行っています。

2 心もからだもリフレッシュ

子育てに関する相談や、お母さん自身が楽しめる取り組みを行っています。気軽にご来館ください。

3 ママ友・パパ友よっといで

子育て中のママ・パパがあつまって、自主的なサークル活動をしています。

4 家族でわいわい楽しもう

遠足など、ママ・パパ・おじいちゃん・おばあちゃん、家族みんなで楽しく参加できるイベントを行っています。

1 あそびがいっぱいやってみよう

屋内あそびや屋外あそびなど、いろいろなあそびがいっぱい！ぜひ体験してみましょう。

2 めざせ！あそび名人

ダンスクラブや将棋クラブなど、年間を通じて取り組むクラブ活動を行っています。

3 やってみたいを実現しよう

あなたのアイデアから、あそびやお出かけなどの企画を考えて実現します。

4 楽しいイベント盛りだくさん

季節・運動・野外・宿泊行事を行っています。

1 夕方は中高生の時間

午後5時～6時半は中高生の時間！気軽に児童館で遊べます。

2 赤ちゃんとふれあおう

中学生や高校生と赤ちゃんとふれあうことで、赤ちゃんのぬくもりやお母さんの子どもに対する愛情など命の大切さを学びます。



最寄りの「児童館」にあそびに来てね

1 子どもも大人もあつまって

おまつりなど地域の方が参加できるイベントや地域の人々がふれあえる取り組みをしています。

2 できることないかな？

児童館・学童保育所の活動や行事に多くの市民ボランティアが活躍されています。興味のある方は、各児童館・学童保育所にお問い合わせください。

3 母親パワー全開

母親クラブなど、子育てが一段落したお母さんが児童館と協力して活動に取り組んでいます。

最寄りの「じどうかん」はホームページから

京都市の児童館



今こそ、“遊びの力”を取り戻そう!!

大阪人間科学大学人間科学部 子ども保育学科
中村かおり

児童館は、0歳から18歳未満の子どもたちを対象に、“遊び”を通して心身を豊かにすることを目的とした施設です。

その対象年齢の広さと取り組みの柔軟性から、児童館は乳幼児親子から小学生や中高年生世代の子どもたち、そしてその活動を支える地域の方々まで、多くの世代が訪れる“居場所”となっています。子どもたちは児童館でのさまざまな体験を通して多様な価値観を学び、人生を自身の力で切り拓いていくための「人間力」と「生きる力」を育てています。しかしながら一般的なコロナ禍により、子どもたちは多くの楽しみと自由を奪われ、“遊びのもつ力”の存在意義そのものが問われる事態となっています。

三密を避けるための「ソーシャル・ディスタンス」、感染防止を図るためのさまざまなイベントの中止。「新しい生活様式」の名のもとに子どもたちの周囲には「中止」「禁止」「我慢」が溢れ、大人たちは見えないものに対する恐怖心によって、子どもたちに「心の距離」を広げることまで強いてしまっていないでしょうか。

子どもの遊びには、心と身体の成長を促すための“栄養素”がたくさん詰まっています。

例えば乳幼児期のふれあい遊びは愛着関係を、外遊びは五感や体力を育みます。

また小学生になると集団遊びを通して、仲間と協力して物事をやり遂げる達成感や、辛い時にお互いを思いやり、支え合う感性や社会性を豊かにしていきます。

遊びには、子どもたちの未来に必要な力を「説教臭くなく」「大人に強制されず」「自然に楽しみながら」身に付けていくパワーが詰まっているのです。

私たち大人は、さまざまな不安が渦巻くこのような状況だからこそ、今一度、遊びのもつ力の原点に立ち返り、「人とつながることの温かさや信頼感」を子どもたちに伝えていかなければなりません。感染症に対する対策はもちろん必要です。ただ、その対策も制限ばかりではなく、「遊び」というフィルターにかけ、楽しみながら「正しく恐れる」ことを伝える工夫もできるのではないのでしょうか。例えば、紙コップの糸電話を活用した遊びであれば、距離を保ちながらも

お友達の声を身近に感じることができず、SNS世代の子どもたちには、むしろ新鮮な楽しみとなるかもしれません。

また、集団遊びも小集団での対戦形式の遊びを展開すれば、屋外・屋内関係なく遊びの幅が広がり、子どもたちが“みんなで遊んでいる”という実感を持つこともできるでしょう。

遊びには、工夫次第でさまざまな難局を乗り越えていくだけの“懐の深さ”と“柔軟性”があります。

そして既に多くの児童館がその“遊びの力”を信じ、子どもたちの健やかな育ちを守るための「新しいあそび様式」に向けた試行錯誤を始めています。子どもたちの笑顔を守るために、まずは私たち大人が少し深呼吸して気持ちの余裕を持ってみませんか。そして児童館をはじめ子どもの育ちに関わる全ての大人たちが一丸となり、子どもたちの豊かな未来のためになにができるのか、共に考えていきましょう。



じどうかんみんなの
年間イベント情報

◆京都やんちゃフェスタ
毎年10月開催、京都市の児童館・学童保育所がつくる子どものおまつりです
今年度はWEBにて11月に開催予定です

◆親子でニコニコ笑顔いっぱい
毎年冬開催、健全育成・子育て支援事業のイベントです
いろいろなステージやショーを行います

HOW TO じどうかん

詳しくはこちら

京都市の児童館



◆利用対象◆
0歳～18歳未満の子どもとその保護者

◆開館時間◆
月～土曜日10:00～18:30
休館日：日曜・祝日・年末年始
(12/29～1/3)

◆利用方法◆
自由に利用できます
※乳幼児クラブや学童クラブなど
登録が必要なものもあります

◆利用料◆
無料
※実費が必要なものもあります

資産形成のご相談は京都銀行へ



京都銀行

一緒にうれしい
On Your Side

京都中央信用金庫

本店 〒600-8009 京都市下京区四条通鳥丸西入ル
☎ 075 (223) 2525 0120-201-580 (フリーダイヤル)
www.chushin.co.jp

大塚商会

ご両親のお子さまと一緒に遊びたいですか？

清和会豊羽病院
病児保育室
よつば

京都市山科区豊羽田町 59-1
0120(428)414



京都市の児童館

検索 🔍



発行元：公益社団法人京都市児童館学童連盟 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町27 元山王小学校 北校舎2階
発行責任者：稲川 昌実 TEL:075-682-6260 FAX:075-682-6263 <http://www.kyo-yancha.ne.jp>

公益社団法人京都市児童館学童連盟では、京都市において、平成19年2月5日に制定された「子どもを共にはぐくむ市民憲章」（愛称：はぐくみ憲章）の理念を広め、子どもたちの健全育成や子育て支援を推進しています。

